

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	16.7.15	企画調整部	企画調整課	企画調整担当	-	-	-	2企企02	企画 - 2

業務名称	政策推進業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
上位目的	市民生活の向上にかかわる施策を推進する。	地区政策調査において、本市が住みやすいと回答した人の割合(概ね5年ごとに調査)	45.9% (平成11年度実施時)	60%	1.2	580
担当業務目的	国・県等関係機関の支援・協力・連携が必要な本市施策を、円滑かつ効率的に進めるため、関係機関との調整や国・県に対する要望活動を実施する。	国・県への要望項目数(秋田市単独要望に限る)	36項目	設定なし	1.2	580

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費 (千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 市民生活向上に資する国・県の支援が必要な施策・事業を推進する				580	<p>国への要望書は、国との連携、協力を必要とする施策や制度改正等の早期実現を図るため、政府各省庁が概算要求を提出する前の7月と政府予算が確定する前の12月に提出している。同様に県に対する要望についても、要望書を年2回提出している。</p> <p>秋田県市長会へは、県内各市に共通する要望項目を中心に、年2回、本市から要望事項を提出している。</p> <p>県に対する要望の一層の実現を図るため、本市選出県議会議員と市長以下幹部職員との懇談会を開催し、要望内容の説明とともに支援を依頼している。</p>
要望提出回数(市単独、市長会)、県懇談開催回数		8回	8回		
国・県へ要望書を提出する 秋田県市長会へ要望事項を提出する 本市選出の県議会議員と懇談を行う					